



MIYOSHI  
CENTRAL HOSPITAL

第3号  
2004年10月

# 花みずき

市立三次中央病院だより



「みよし児童合唱団」  
ロビーコンサート



基本理念

私たちは地域の皆様から信頼され  
親しまれる病院を目指します

# 実録!? 診療部

診療部長  
外科医長  
**立本直邦**



患者様から当院での午後の外来診療の要望を時々耳にします。先日は入院中の患者様から「入院してみても初めて、どうして中央病院には午後の外来診療がないのかが、よくわかりました。」とお言葉をいただきました。

## 派遣社員医師集団

ところで私達医師集団は、「開業医」に対して、病院に勤務しておりますので、「勤務医」と呼ばれています。当院では現在、18診療科の医師・歯科医師が、研修医も含めて総勢54名います。  
通常「勤務医」は、病院の辞令とは別に、一般のサラリーマンと同じように、大学の各科教授、派遣会社の社長（の命令で、勤務先を異動します）つまり、大学の「医局」による人事が主体です。  
本年度から始まった「新臨床研修制度」は、このような「医局主体の人事」「大学の医局制度」を「病院主体」「医師主体」のものに改善する制度であると、厚生労働省は自画自賛しております。しかし現実には、医師の「大都市集中」を助長する危険

性や、当院のような地域密着型の病院の医師確保を困難にする可能性を、一方でははらんでおります。

当院も、皆様に信頼され親しまれる「良い医師」を確保し続けるため、医師にとつても「魅力ある病院」であることが必要だと思っております。このことが結果的に患者様にとりまして「魅力ある病院」につながるものと思えます。

## 多忙な熱中先生

前述の患者様は、中央病院の先生は午

## 良い病院と評価されるには



臨床研修医指導責任者  
診療技術部長

**永澤 昌**

## 研修指定病院の機能をもつ病院として

良い病院と評価されるには、良い医師とそれを取り巻く良い医療スタッフが必要であり、究極のポイントです。では、良い医師と医療スタッフを揃えるにはどうしたらよいのでしょうか？一つには、みんなが働きたくなる病院にすること、

前中の診療が終わったら休んでいるものと思われていたのですが、あに図らんや」どの先生も午後からも手術や検査、病棟業務等で、たいへん夜遅くまで仕事をされているんですネ」と続けられました。

当院では、1日外来平均患者数が約850人、1ヶ月の総入院患者数が約9,000人、年間手術総数が約2,100件、消化管内視鏡検査が約4,000件/年、腹部・心臓エコー検査が約9,000件/年、その他心臓カテーテル検査、尿路結石破砕処置等々を行っています。このため、各科とも午後から夜も業務はびっしりです。さらに、「当直業務」「待機業務」「研修会」「カンファレンス」も加わり、

もう一つは、「育てる環境」を作ることです。当院では、現在臨床研修医5名が実地医療を学んでいます。また、医学生、他、薬学生、看護学生、理学療法士の卵などが、一年中病院のどこかで、なんらかの研修を受けています。

私達は、実習生の学習状況の評価する立場であるのですが、それだけでなく、反対に実習生により、病院が評価されていることを忘れてはいけません。彼らが「働きたい」と思える病院が、良い病院と評価される結果になるので、そうなるよう努力しつづけることが大切だと思つて

医師過剰時代どころか、マンパワーは全く不足しているのが実態です。

とはいえ、診療部が100名以上の大病院（大学病院etc.）では、話を交わしたくない医師が多数存在したりしますが、当院では各人の顔がよく見えるため、各科の連携もスムーズで、みんな情熱と持てる力を充分発揮して、日々がんばっております。

常に皆様のニーズに応える医療を提供できますよう、今後とも努力してまいりますので、皆様のご理解をいただき、引き続きよろしくお願いいたします。

います。

実習プログラムには、例えば心電図といった実務を（担当指導者の指導の下）行なわなくては、実習単位を取得できないこともあります。そのような実務実習では患者様のご了解を得たうえで、指導と実務をさせていただくことがあります。

日頃市民の皆様には、暖かく実習生に接していただき、大変感謝しております。優しい声かけをしていただいて、「いい病院に実習に来た。三次で働いてみたい」と感想を述べる実習生も少なくありません。

よい実習には、病院の努力が大切であることはもちろんですが、市民の皆様方の励ましの言葉が大きな力になるということも実感しています。良いスタッフを揃えた優秀な病院になるよう、今後とも努力していきたいと強く思っております。

## 第2回 病院の医療を考える市民の会

昨年10月からスタートしたこの会は、病院運営に広く市民の皆様からのご意見を反映させることを目的に、各団体からの推薦と公募による応募者合わせて14人の委員で構成されています。去る9月9日、第2回の委員会を開催しました。「昨年の会では多数の要望事項があり、その後病院側でも小児救急医療の充実など、様々な面で改善がみられる。今回も市民の代表として、多数の意見を戴きたい。」という添田座長のあいさつに始まり、各委員の皆様からも積極的なご意見をいただきました。委員の皆様と直接意見交換をすることができ、大変有意義な会になりました。委員の皆様からいただいた主なご意見は次のとおりです。



### 診療機能の充実

24時間小児救急医療のスタートにより、保護者としても、大変心強く思う。

脳ドックの募集枠（現在ドックを受けるためには、抽選になっている）を増やしてほしい。

心療内科を設けてほしい。

救急車で来院した際、医師の診察から、検査、投薬までの流れが以前よりスムーズになった。

リハビリテーションの充実を図ってほしい。

### 患者サービスの向上

小児科周辺の待合場所を増やしてほしい。

待ち時間の短縮はできないか？

待合室と診察室の間にドアが付いたので、話し声が漏れず安心して受診することができるようになった。  
イスが綺麗になった。

かかりつけ医から中央病院の地域連携室を経由した受診の場合、待ち時間がほとんどなくなった。

前回市民の会で要望したトイレのウォシュレットが設置されていることに嬉しく感じた。

中央病院の研修に他の医療機関従事者も参加できるようにしてほしい。

### 接遇

受診の際、医師にもっと話を聞いてほしい。患者の気持ちを受け止めてもらいたい。

家族が治療を受けた際若い医師と看護師の献身的な診療と看護を受けた。医療行為もだが、人間的な信頼関係が結ばれた。

### 市民の会を終えて…

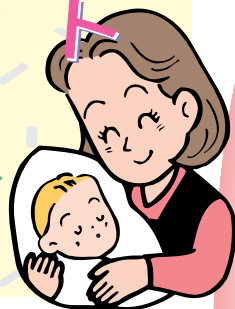
以上のほか、たくさんのご意見をいただいております。

現在、病院では、身体障害者用駐車場からエントランスまでの歩道への屋根の設置、小児科外来の待合室などのリニューアル、待合イスの整備の継続、専門分野の職員の増員（看護師、作業療法士など）、接遇の徹底（全職員によるあいさつ運動キャンペーンの実施やマナー研修を積極的実施）など、様々な分野の改革に取り組んでいます。

これからも貴重なご意見をいただきながら、できる事から改善するとともに、今後の病院運営にも反映してまいります。



# 小児救急スタート



## 安心の24時間365日サポート体制

7月1日から「24時間小児救急医療体制」がスタートしました。それに伴い、夜間・休日には従来の救急スタッフに加え、新たに小児科医師1名と看護師1名が常駐するようになりました。また、各部門（薬剤師、放射線技師、臨床検査技師）の日当直体制も整備されました。

県内で3番目の小児救急拠点病院として、夜間・休日の乳幼児の急変などに対応するための安心体制は、一応確保できたところ好評をいただいております。夜中などに不安を感じられた時は、お電話をいただきご来院ください。

(小児科)

7月、8月は流行疾患が少なく、救急窓口が小児科の患児であふれかえることはなかったものの、この2ヶ月間の合計小児救急患者数は、1,144人で、昨年同月の約3割以上の増加となっています。

現在の診療体制ですが、大学病院や三次地区医師会の先生方にご支援をしていただきながら、なんとか小児科医4名のスタッフでがんばっています。

院患者様に対しても診療時間を確保するという両方の必要性のため、夜間・休日の救急受診時は事前に電話連絡をお願いしておりますが、この場合、病状の安定している患者様には来院の時間調整をお願いすることがあります。もちろん、救急車や緊急の患者様はすぐに診療いたしております。

近年、育児不安や大病院志向により、小児の救急患者が地域の基幹病院に集中する現象が全国で起きています。当院でも、ここ数年間、小児

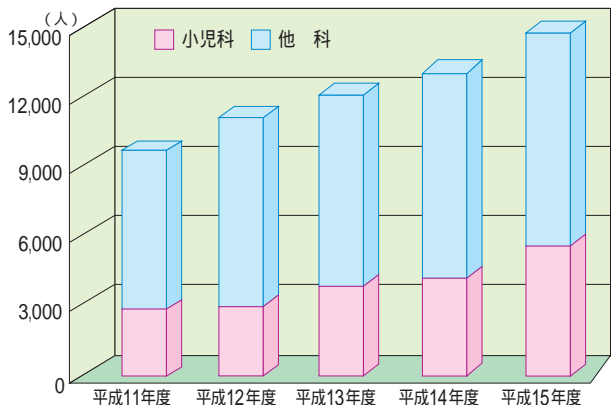
の救急患者数は増加の一途をたどっています。

平成11年度は年間2,748人であったものが、平成15年度には5,337人と4年間で約1.9倍に倍増し、24時間救急の始まった本年度はさらに増加が予想されます。

一方、小児24時間救急拠点病院の構想は、全国的には思ったように広がっていないようです。これは、毎日当直体制を組むためには、多くの小児科医を確保できる一部の病院でしか実施できないことが原因です。

当院のような中規模病院で、しかも中山間地域での実施は全国初の試みといえるでしょう。

年度別夜間・休日・時間外救急患者数



“夜間・休日いつでも診てもらえるという安心感”は、何にも替えがたいことであり、24時間救急を今後も継続させていただくためにも、あくまで平日昼間の一般外来とは違う救急体制だということもご理解いただきたいと思っています。

今後、市民の皆様の協力をお願いしながら、地域全体でこの小児救急医療体制を育てていきたいと願っております。

お願い



安心して小児救急受診をしていただくために

小児救急受診の流れ

受付

保険証・乳児医療証などを見せてください。番号札を持って待合室でお待ちください。

問診

看護師が問診を行います。

診察

番号札をお渡しください。診察を行いません。

お薬

薬剤師が待合室までお薬をお持ちし、薬効などのご説明を致します。

会計

受付でお呼び致します。会計が済みましたら終了となります。

事前に電話をされるとスムーズに受診ができます ☎ 0824-650101

電話交換につながりますので、小児救急外来受診の旨をお伝えください。

電話でお子様の状態を予めお聞きすることにより、カルテ等の受け入れ準備をしてお待ちできます。

お持ちいただくもの

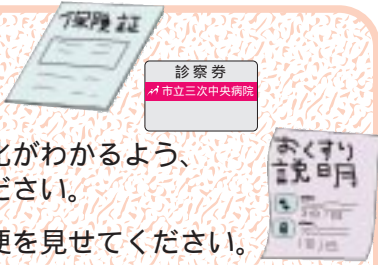
母子手帳・保険証・診察券

熱のあるお子様は、熱の変化がわかるよう、メモなどに書いてお持ちください。

便がおかしいときは、その便を見せてください。

ほかの病医院で薬をもらっている場合は、その薬あるいは薬の名前を書いた紙をお持ちください。

必要であれば、哺乳びんやオムツ、お気に入りのおもちゃがあればお持ちください。



小児待合コーナー  
小さなソファ、絵本、DVDをご用意しております。

診察室で教えてほしいこと

- 一番気になる症状は何ですか？
- その症状はいつからですか？
- 今までにした大きな病気は？
- 薬などのアレルギーは？
- 家族に同じような症状はありますか？

看護への思い

3階東病棟 豊胡明美

こんにちは。私は7月から小児救急のスタッフとして働いています。

就職した頃は、患者であるお子様のお母さんの存在の大きさに圧倒されて、「もともと大好きなはずなのに子どもに近づけない、どうしよう…」と、悩んでばかりで、小児科がなかなか好きになれませんでした。

そんな私が、いつしか「私ができないことをお母さんが助けてくださるので、私は私ができることをやればいい。看護師は、子どもを思う気持ちを背負い、それを助けて欲しいと望んでおられるんだ」ということを次第に感じられるようになってきました。

そして何よりも、子ども達との触れ合いの温かさ、楽しさから、小児科が大好きになりました。子ども達やその家族の方から「姿が見えなくてさみしかったわ」「ありがとっ」の言葉や笑顔によるメッセージに支えられて、辛いことも乗り越え、がんばって来られたのだと思っています。7月から「24時間小児救急体制」がはじまり、早2ヶ月が過ぎました。現在、小児救急スタッフは、助産師・看護師の8名で三交替制をとっています。子ども達のためによりよいケアを提供できるよう、努力していきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願ひします。



付き添われる方

できるだけお子様の状態を一番よく知っている方が付き添われるようお願い致します。それが難しい場合は、お子様の状態や経過をメモなどに書いていただくと助かります。日ごとと比べてどこが悪くなったのが医師に正確に伝わり、より正しい診断・治療につながります。



授乳室

市立三次中央病院

# バンングラデシユ 病院スタッフ奮闘記

## PART 2

### スタディツアー研修を終えて

内科医師 橋本義政

昨年12月に引き続き、本年8月16日～23日の間、三次市中学生国際交流・協力スタディツアー 2004が開催され、当病院からは、中学生10人・高校生1人の子どもの健康管理と現地医療事情の視察を目的として、私を含め二人のスタッフが参加させていただきました。

今回は雨期であり、デング熱その他の疾患が流行しているとのことで、不安を抱きつつも飛行機は首都ダッカ上空。機内からはあたり一面水浸



ダッカの沿線風景

しで、水の中に家が立つといった表現そのままの景色が広がります。しかしながら、降りてみるとダッカの街中は多くの人、行きかうりキシャ、オート三輪で賑わい、日本の洪水後のイメージとはかけ離れた活気あふれる状態でした。翌日は列車で北部へ向かいました。ダッカの駅を少し離れたあたりから路線脇に無数のビニールシートで作られた家が並んでいました。その実情は分かりませんが社会面、衛生面の難点が多くあると思われる。その後ライトバンでボロレカ村に到着。

翌日は、現地の子どもの健康診断をさせていただきました。昨年、山内先生が指摘された様に虫歯が大変多く、また皮膚疾患（毛じらみ？）も多く見られました。また、その中には生来の発達障害の子どももあり、

何もしないままに、出来ないと痛感する事もありました。医師として恥ずかしい事ですが、「全ての子どもは救えない」と感じました。

教育的な面でのサポート（避妊具等の供給や性教育等も含め）も必要であると感じました。翌日、2日間の様々な体験を終え、村を後にし、日本に帰ってまいりました。

バンングラデシユには、こういう機会でないとおそらく行くことは無かったし、今回の参加で大変貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました



衛生を訴えるポスター

### おしらせ

## 外来診療担当医の変更

10月現在

緑色で記入の医師が4月以降変更になっています。

診療科	月	火	水	木	金	特殊外来		
整形外科	第1診察	下垣 浩一	高田 治彦	下垣 浩一	下垣 浩一	高田 治彦		
	第2診察	大石 芳彰	奥原 淳史	高田 治彦	吉田 友和	大石 芳彰		
	第3診察		大石 芳彰	吉田 友和	奥原 淳史			
耳鼻咽喉科	第1診察	永澤 昌	永澤 昌		永澤 昌	永澤 昌	小児慢性疾患外来(月) 受付 13:30~15:00 診察 14:30~16:00	
	第2診察	羽田野直人	羽田野直人	手術	羽田野直人	羽田野直人		
	第3診察	林 直樹	林 直樹		林 直樹	林 直樹		
眼科	第1診察	添田 祐	添田 祐	添田 祐	添田 祐	添田 祐		
	第2診察	野間 謙晴	野間 謙晴	野間 謙晴	野間 謙晴	野間 謙晴		
	午後	予約外来	手術	予約外来	予約外来	手術		
産婦人科	第1診察	赤木 武文	羽山 友成	赤木 武文	羽山 友成	赤木 武文	いきいき広場 木)13:00~15:00 妊婦教室 (第4火)13:00~15:00 母乳外来 (木)15:00~16:00 更年期外来 (火)14:00~	
	第2診察	野中 貴代	赤木 武文	野中 貴代	野中 貴代	羽山 友成		
小児科	午前	第1診察	大西 博之	大野令央義	大西 博之	大野令央義	大西 博之	慢性疾患外来(火金) 14:00~16:00 予防接種(火金)14:00~16:00 心臓外来(木)14:00~ 乳児健診(水)13:00~14:00
		第2診察	原 圭一	中原 宏	原 圭一	中原 宏	中原 宏	
	午後	第1診察		大西 博之	担当医	大西 博之	大西 博之	
		第2診察		担当医	担当医		担当医	
脳神経外科	第1診察	川本 行彦		川本 行彦		日高 敏和		
	第2診察	渡邊 陽祐	手術	日高 敏和	手術	渡邊 陽祐		
麻酔科 (ペインクリニック)	手術		柳谷 忠雄 金田 和枝	手術	手術	手術		

# ボロシ力村体験記

5階東病棟 永山ナミ

「バングラデシユはどうだった？」と聞かれ、私はずまず答えることは、「子ども達のきらきら輝く純粋な瞳に感動しました」です。

ボロシ力村は、首都ダッカから北西に向かって列車で約6時間、車で揺られること約1時間のところにあるのかな村でした。

## 8月18日：1日目 ジュタは？

バングラデシユは、熱帯モンスーン気候に属するため熱くかつ湿度が高い。そのため、汗拭きタオルが常に湿っている状態であった。

最初の夜、辺りが薄暗くなり始めた頃、ホストファミリーの14歳のルマナが水をかぶるジェスチャーをしながら私に「Go! Go!」と笑いかけた。どうやら彼女は、「お風呂に案内するわ。」と言っているらしい。突



歯磨き指導

然彼女は小さなおけ一つ携え、家から15~20m離れた池へと案内し、「Name go!」と泳ぐ真似をした。この池がお風呂であることを悟った。信じられなかった。雨水が溜まってできたような濁った池だった。人々が顔を洗う井戸もすぐ近くにあるから、その排水もここに流れてきているのだらうか? など、いろんな疑問が私の頭の中を巡っていた。戸惑いためにいつつ、腹をくくり思い切った池へ飛び込んだ。汗でねっとりした背中がさっぱりした。

家に戻った頃にはもうすっかり日が沈んでいた。相手の顔がぼんやり見えるくらい灯りのもと、私達は家族、村の人達とジェスチャー主体の歓談を楽しんでいた。

村の人達がそれぞれの家へ帰り、しばらくしてから事件は発覚した。さつきまであったはずのサンダル(ベングル語で「ジュタ」という)がないのだ。村の誰かが間違えて履いて帰ったのか、誰かが気にいって持っていったのか、動物の仕業なのかは謎である。お母さんはスコールの中、当てもなく「ジュタ」を探しに出てくれた。

この夜、我が家は「ジュタ」の話題で持ちきりだった。お父さんが畑仕事から帰ってくると、家族みんなが「ジュタ!」「ジュタ!」とサンダル

がなくなっただけをお父さんに一生懸命報告する。私達が床で休んでいると、大人達の大きな話し声が聞こえてきた。そっと目を開けてみると、お父さん、警官や村の人達が10人はいたであろうか、夜中にも関わらず話し合いをしていた。両親は自分の家でこのような事件が起こったことに心を痛めていた。

とことん話し合う村の人達と、なくなったものはしょうがないと思いにすぐに諦めてしまった私。私は、自分の姿を振り返り、彼らの姿から尊いものを感じていた。

自分のことのように真剣に心配してくれた家族や村の人達に、申し訳ない気持ちと感謝の気持ちで胸がいっぱいだった。

## 8月19日：2日目 ベタナイ

この日のメインは、寺子屋の子ども達を対象とした健康診断と歯磨き指導である。内科の橋本医師が子どもたちに「ベタナイ?(痛みはない?)」と声をかけながら診察。47人の子どもの健康状態をチェックした結果、殆どの子どもにも虫歯があった。湿疹が出ていたり、一部脱毛し頭皮に痂皮があるなどの皮膚病の子も達も目立った。

虫歯に対しては、虫歯になるメカニズムと歯磨きの必要性を伝え、模型

を用い正しいブラッシング法を説明した。子ども達は目を輝かせながら慣れない歯ブラシを用い、一生懸命磨いていた。私はその姿を見ながら、彼らが今後も歯磨きを継続していつてくれることを願った。

皮膚病に関しては、清潔保持に関する意識が低いこと、また、上・下水道をはじめ水質環境が整っていないことが皮膚病発症の一つの要因となっているように感じた。そこで私は、子ども達に清拭するよう伝えた。

しかし、初日に経験した池での行水のように、水質自体に問題があるのだとすれば、衛生環境自体に働きかけていく必要があるのかもしれない。

今回、スタディツアーに参加した中学生10人、高校生1人、大人7人全員が事故、大病なく無事帰国できたことに心より感謝しております。

三次市バングラデシユ交流委員会をはじめ、今回チャンスを与えてくださったすべてのみなさまに心より感謝いたしております。(橋本・永山)



市立三次中央病院

昨年4月、導入されたマルチスライスCTを初めて使用した時の感動、興奮は今でも忘れられません。「これは本当にすごいCTだ！」。

その後今日まで、高額な装置の性能を余すことなく引き出すために、放射線科全員で学習会を重ね、患者様に安心して受診していただけるよう取組んでまいりました。

このマルチスライスCTは、従来のCTと比較して、寝台テーブルの移動方向に複数(当院は8列)の検出器が配置されているのが特徴で、1回の撮影で複数の画像データを得ることが出来ます。(図1)

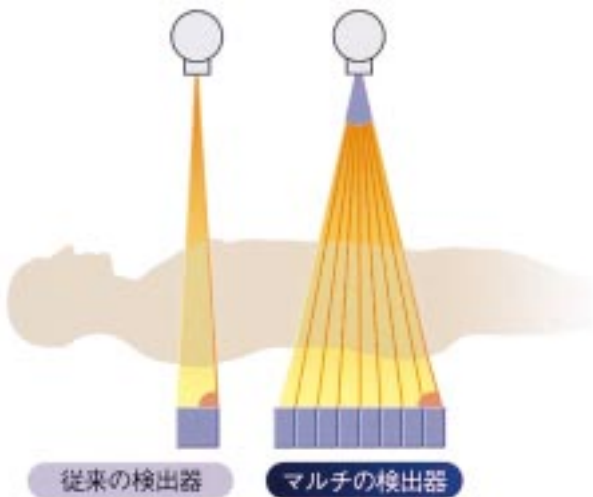


図1：検出器の違い  
左が従来のもので、右が導入された8列の検出器



図2：頭部CTA  
右内頸動脈に動脈瘤を認める

# これはすごい！ マルチスライスCT

このCTによって、非常に広い範囲を短時間、かつ高い分解能で撮影することが可能となりました。当院では、頸部から骨盤の下までを15秒程度で撮影し、再撮影することなしに1枚1ミリ程度の厚さの画像も出すことができます。臨床上の意義としては大きく分けて次の4点が考えられます。

脳等の血管を三次元画像(図2)として描出し、脳卒中などの疾患に対して十分程度の撮影時間で多くの診断情報を出すことが可能で、特に救急の場面において威力を発揮。

1回の撮影で診断に役立つ様々な方向からの画像(図3)が提供できる。(従来は身体への垂直な輪切り像が主)

撮影時間の高速化により、造影時に多相撮影が可能となり、例えば、同じ部位を2回撮ることによって、より詳細な形態診断が可能。

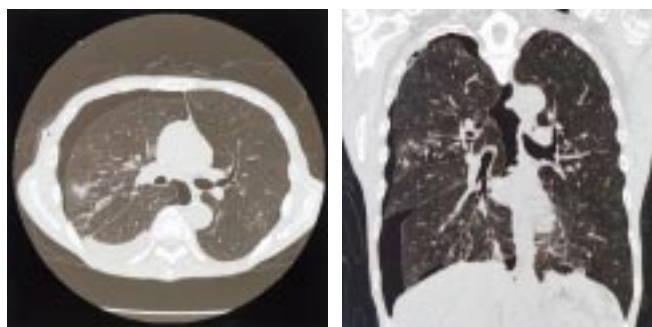


図3：胸部CT(右肺気胸)  
左がからだへの垂直な輪切り像、右が再構成されたからだに平行な輪切り像。気胸の全体像がよくわかります

装置が持っている高い分解能力等により高齢者や小児、状態の悪い患者様に対しても、高画質な画像を提供することが可能。(従来は撮影中の身体の動きに対してはきれいな画像が撮影できなかった)

また、撮影時間の短縮により、外来の患者様に対しても、医師による診察が必要となれば、多少の待ち時間はいただきますが、できるだけ診察当日の撮影が提供できるようにしています。例えば、健康診断で精密検査が必要になった場合、CTによる検査を受診当日行うことが可能だということです。

私たちは、皆様に安心して受診していただけるよう、撮影による被ばくにつきましても、機器の整備や技術の向上により、極力最小となるような撮影基準の追求を行っています。今後も、地域の皆様から信頼される放射線科を目指し努力してまいりますのでよろしくご指導ください。

次号では、6月から稼動した最新鋭のMRIのご紹介をします。





# 受診のご案内

## 来院

初めて来院された方。  
新たに別の診療科を受診される方。  
他院から「地域連携室」を通して  
初診予約されている方。

2度目からの方

## 総合案内

エントランスホールにあります。  
受診される診療科がわからない  
場合や、その他なんでもお気軽  
におたずねください。



### 1 番窓口 初診受付

受付にお出しくささい。

保険証 + 診察申込書 + 問診票

ホール中央の記  
載台にあります

地域連携予約及び小児科受診の場合  
は問診票は不要です。

### 再来受付機

診察券  
市立三次中央病院

カード(診察券)を入れる。  
画面で診療科・内容  
を選ぶ。  
受付伝票をとる。

2つ以上の診療科で受診したい方は、  
行先順に受診科をご選択ください。

### 各診療科受付

初・再診受付を済ませられた方は、各  
診療科前の待合でお名前を呼ばれ  
るまでお待ちください。  
検査等が必要な場合は、別途ご案内  
いたします。

### 診察室

診察時には医師と相談のうえ、次  
の診療日を予約してください。  
診察が終わりましたら、案内ファ  
イル(診察券、総括表、検査伝票等)  
をお渡ししますので、各ブロック  
の受付までお持ちください。



### 6 7 8 9 番窓口 ブロック受付

各診療科の受付に案内ファイルを出して、お  
待ちください。(検査等の行き先もれチェックや  
会計入力をします)

### 4 番窓口 計算

案内ファイルを出してください。([支払いの該当無し]も、  
ここで判断します。)  
支払いの該当が無い方は、ここでお薬引換券、予約券をお受  
け取りください。

### 5 番窓口 支払

診察券を提出して医療費をお支払い後、領収書、お薬引換券  
と予約券をお受け取りください。

### お薬窓口

【院内処方の方】  
お薬ができましたら投薬掲示板で番号をお知らせしますので、  
お薬引換券でお薬をお受け取りください。  
【院外処方の方】  
9000番台のお薬引換券は院外処方の引換券です。当院の薬剤  
科窓口で院外処方せんを受け取り、院外調剤薬局にお出しくさ  
さい。

お支払い・お薬が  
共がない方

お薬引換券  
9000番台

## 帰宅

市立三次中央病院



# 地域連携室のご利用について

地域連携室は、地域の医療機関や福祉施設などと当院を結ぶ窓口です。

「かかりつけ医」さんなど、医療機関からの紹介患者様の診察のご予約を承っております。紹介により診療予約をいただくと、症状に応じた担当医師が事前に指定でき、予約時間に受診できます。その際、紹介状をお持ちいただくと「初診時特定療養費」1,050円（自己負担）は必要ありません。（詳しくは下記の地域連携室までお問い合わせください。）

下記のとおり、様々なご相談にも応じております。受付時間は、月曜日から金曜日の毎日午前8時30分から午後5時までです。とくに毎週水曜日には、午前10時から正午まで看護師スタッフが対応しております。

## 総合相談のご案内

居宅サービスの利用方法について...  
内容は？...

介護保険を利用するのは  
どうすればいいの？...

今後のことが不安  
なんだけど...

デイサービスを受けたいんだ  
けどどこに相談したらいいの？

身体障害者手帳の申請  
をしたいんだけど...

医療費の支払いの事で  
相談したいんだけど...

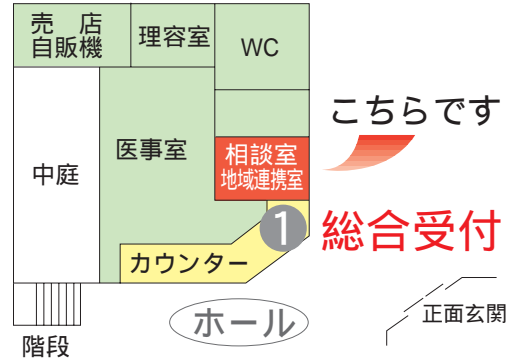
医療費負担の軽減制度  
について教えて...

福祉施設などに入るに  
はどうすればいいの？



患者様やご家族の方のご心配が軽くなるよう、  
様々な相談に応じております。

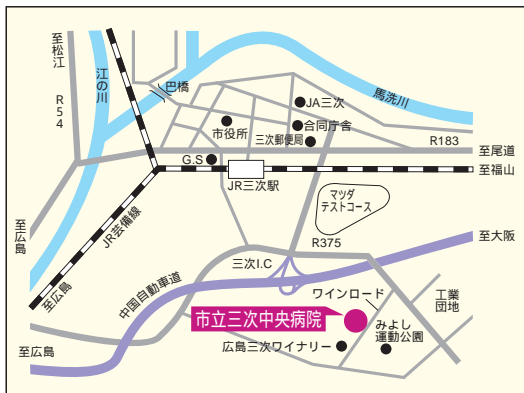
ご用命の際は、一番の**総合受付**にお越しただ  
くか、病院スタッフにお気軽に声をかけてください。  
入院患者様については、病棟にお伺いたします。



## 地域連携室 1階医事室内

☎ 0824-65-0101(代表)  
内線 2192

☎ 0824-65-0239(直通)  
FAX 0824-65-0159



バス... 芸陽バス・備北バス・中国バス  
(JR三次駅から約10分)

お車... JR三次駅から約6分、中国自動車道三次ICから  
約3分です。



## 病後児保育室「おひさま」について

三次市子育て支援局では、保護者の方の「お仕事と子育て」の両立を支援するために、病気回復期のお子さんをお預かりしています。

対象年齢 0歳(6ヶ月)  
~ 小学校3年生まで  
保育時間 月~土曜日  
8:00~18:00  
利用料 1人1日2,000円  
(減免制度あり)



利用手続 会員登録が必要です。(当日受付も可能)  
申込方法 事前に下記へ問い合わせ、利用可能かどうか確認してください。

**利用申請書及び医師連絡票が必要です。**

場 所 病後児保育室(中央病院内) ☎ 64-0738  
申 込 先 子育て支援局すくすく育児支援室 ☎ 62-6148